

令和5年第1回市議会定例会代表質問一覧表

1 日 時 令和5年3月9日(木) 午前9時30分

2 質問者 (質問順)

- | | | |
|--------------|-----|-----------|
| (1) 新緑水クラブ | 30分 | (1 北川明夫) |
| (2) 市友会 | 30分 | (2 蔵満秀規) |
| (3) 公明党 | 30分 | (3 石丸喜久雄) |
| (4) 日本共産党議員団 | 30分 | (4 坂 ゆかり) |

3 質問事項、要旨及び項目

質 問 者	1 北川明夫議員（新緑水クラブ）		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営の基本姿勢について	<p>1 ウイズコロナの下で平常の社会経済活動が本格化する中、市政運営3年目を迎えるが、改めて今後のまちづくりに向けた考えを伺う</p> <p>2 第8波の流行が収まりつつある中、感染症法第5類への引き下げが決定された。しかし、今すべきこととして、暫くは変異株による感染再拡大への備えを続ける必要があると考える。そこで、令和5年度における本市の対応方針について伺う</p>	<p>(1) 「令和5年度は第6次総合計画の総仕上げの1年であり、今すべきことにしっかり取り組む」と表明されたが、市長のめざす理想のまちの姿と、それを実現するための核となる方策はどのようなか</p> <p>(1) 引き続き、感染拡大防止にはワクチン接種が鍵となるが、令和5年度の本市及び市内医療機関の対応はどのような計画なのか。また、市独自の感染者等への支援活動については、5類移行に伴い見直しをするのか</p> <p>(2) 高齢者施設は感染防止対策の徹底が重要な施設であるが、これまでの感染状況と今後の市の支援策はどのようなか</p>	
2 経済見通し・本市を取り巻く状況について	1 国際環境の緊迫化と原材料価格の高騰等で景気後退が懸念される一方、コロナ禍からの市民生活や企業経済活動の回復に期待が寄せられている。こうした中、本市の税収見通し及び財政運営方針について伺う	<p>(1) 令和4年度の法人市民税収入が大幅な増収見込みとのことだが、令和5年度見込みも含め、市税全体の収入見通しはどうか。また、鉄鋼関係では、今後の固定資産税の増収見込みはどのようなか</p> <p>(2) 直面するプロジェクト事業や公共施設の長寿命化対策を推進するため、今後、財源確保対策をどのように行うのか</p>	

3 「まち・ひとを守る」について	1 引き続き、防災・減災対策を進めていくとのことだが、世界では、トルコ・シリア大地震による未曾有の地震災害が今も続いている。改めて頻発する激甚災害から生命・財産を守るための平時の減災対策の必要性を痛感する。そこで、当面の対応策について伺う	(1) 地域強靱化計画の進捗状況では、425指標中48指標が「順調ではない」とあるが、現状認識と今後の取組はどうか。また、コミュニティ中心の避難所運営訓練の実施率は、早急に100%を達成する必要があるがどうか (2) 全戸配布の新防災マップが出来上がったと思うが、情報内容や活用の仕方等に、どのような特長があるのか。また、内水氾濫を含むハザードマップは網羅されているのか	
4 「人を育む」について	1 子どもたちは、コロナ禍で様々な制約を受けながら、残虐な侵略戦争の報道に日々接しており、教育への悪影響は計り知れない。今後とも、より良い教育環境づくりを進める必要があるので、その対応策を伺う	(1) 各小学校は、公共建築物再編計画において、地域密着型の再配置拠点としての役割が期待されているが、今後の建替え等に当たっては、どのように公民館、児童館等の集約化・多機能化との調整を図っていく考えなのか (2) コロナ禍が3年余も続く中で、子供たちの悩みや不安にどのような変化が見られ、不登校児童生徒の現状はどのようなか。また、スクールソーシャルワーカーの活動も含めて、今後の学校側の有効な対応策はどのようなか	
	2 本市ゆかりのアスリートの活躍は、全ての市民に感動と勇気を与えてくれる。スポーツに親しむ機会をより多く提供することは、健康増進につながる大切な柱であるので、その施策について伺う	(1) ふるさと大使等スポーツ連携交流事業は、市民が一流アスリートとふれあう絶好の機会であるので、今後、更なる事業の拡大を企画してはどうか (2) スポーツ施設整備の方向性の検討は、どの範囲のスポーツ施設を対象に、どのような検討結果を目指しているのか	
5 「暮らしを応援する」について	1 コロナ禍で、本市の出生数の減少が顕著になる中、出産や子育てする家庭への支援の拡充は、喫緊の課題である。また、今後の待機児童対策や多様化する保育ニーズ等に対応するため、市立と民間の連携体制も重要なテーマであるので、対応策を伺う	(1) 国が進める伴走型相談支援と応援交付金をベースに、独自に上乘せサービスをプッシュ型で行うことが有効と思うが、対応策はどのようなか (2) 公立保育園と民間保育所等の在り方に関する基本方針では、令和22年度までに公立保育園3園を廃止する予定だが、市民への周知はどのように行うのか。また、令和23年度以降の廃止園はどのように決定するのか	

	2 コロナ禍が長引き、高齢者のフレイル予防の重要性が叫ばれている。本市は、令和4年度に2025年問題を見据え、元気な高齢者を増やすための高齢者支援施策を見直ししたが、その成果や今後の取組内容を伺う。また、「おやすみ窓口」の設置について伺う	(1) 高齢者スマートフォン活用支援や高齢者健康チャレンジ促進事業の実施状況と令和5年度の取組はどのようなか。また、フレイル予防のため、令和5年度の新規事業はどのような内容なのか (2) 令和5年度から「おやすみ窓口」が設置されることは、市民サービスの大きな前進であると思うが、具体的な運営内容と利用者への配慮事項はどのようなか。また、利用見込み人数はどうか	
6 「まちをつくる」について	1 持続可能な経済発展を続けるには、土地利用構想が重要であり、地域間競争を左右する要素の一つである。また、国県と連携した交通アクセス整備や土地区画整理事業等による面整備については、計画的な事業進捗が求められている。そこで、主要事業の進捗状況等について伺う	(1) 都市計画マスタープランの策定中だが、新たな産業拠点の形成の必要性について、どのように検討されているのか。また、産業系・住居系の新市街地候補ゾーンの位置づけについてはどうか (2) 太田川駅西土地区画整理事業について、現時点での進出企業等の予定や見込みはどのようなか。また、大田IC（仮称）の利用車両等を対象に、サービスエリアを区域内に設ける検討が必要ではないか (3) 加木屋中部土地区画整理事業は、中断移転補償を行いながら事業進捗を図るとのことだが、大街区を含む約7haの宅地の利活用を促進する方策を講じているのか	
7 「ひとを呼ぶ」について	1 東海市に住みたい人や訪れたい人を増やすには、行政側から分かり易く、効果的で魅力ある情報発信を続けることが第一である。令和5年1月に従来の広報活動を見直し、様々な課題を改善するための広報戦略が策定され動き出しているため、具体的な内容等を伺う	(1) 今回の広報戦略の目玉は、広報とうかいの刷新、ホームページのリニューアル、SNSの利用拡大の3つであるが、どのように改善を図るのか (2) シティプロモーションを強化するには、広報・広聴活動との連携が重要だが、今後はどのように推進していくのか。また、令和5年度に制作するシティプロモーション映像は、どのようなコンテンツになるのか	

<p>8 「新たな生活をつくる」について</p>	<p>1 デジタル推進課が稼働して2年、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進基本方針が策定されて1年になる。この間、市民サービス向上の視点から、情報システムの標準化・共通化やオンライン手続の拡大の他、デジタルデバイス対策等に取り組んできたので、それらの状況を伺う</p>	<p>(1) DX推進基本方針は、9つの重点取組事項を定めているが、令和4年度における主な活動内容と進捗状況はどのようなか (2) 保育園、小中学校及び放課後児童クラブにおける新規システムの導入は、多くの保護者や職員が便利になると思うが、事業効果はどのようなか。また、外国人や障害のある方が利用できる会話表示システムの導入効果はどうか</p>	
	<p>2 本市は、地域社会を持続可能にするため、コミュニティと町内会・自治会の役割を見直しつつ、コミュニティを中心とした地域運営体制づくりを進めている。そこで、現状と今後の進め方等を伺う</p>	<p>(1) 3つのモデルコミュニティ地区では、地域の将来像づくりを行い、令和5年度は事業計画を作成することだが、各種補助金・交付金の統合化やコミュニティ推進委員制度の創設については、どのような状況か。また、他の8地区への拡大は、どのように進めていくのか</p>	
<p>9 「住み続けられるまちづくり」について</p>	<p>1 第7次総合計画の策定作業が本格化し、現在は総合計画審議会に2つの部会が設けられ、総合計画骨子（案）や分野別のめざすまちの姿等についての議論が開始されている。そこで、総合計画骨子（案）に関し、主なねらいと特長について伺う</p>	<p>(1) 第6次総合計画の38施策のうち7割程度を見直しし、5つのめざすまちの姿と行政推進項目に整理しているが、基本的な考え方はどのようなか (2) 10年後のめざすまちの姿では、本市ならではの施策や打ち出し方が大切だと思うが、SDGsの理念の反映も含め、どのように特長づけていくのか</p>	

	<p>2 令和4年3月のゼロカーボンシティ宣言を受けて、目下、2050年度に温室効果ガス排出量実質ゼロをめざした地球温暖化対策実行計画・区域施策編の策定が地域ぐるみで進められている。そこで、現時点の検討状況と令和5年度の取組について伺う</p>	<p>(1) 温室効果ガス排出量の97%は産業部門からで、そのほとんどが特定事業所排出者26者によるものだが、今後、温室効果ガスの削減目標の設定や毎年度のモニタリングに当たっては、どのように取り扱うのか</p> <p>(2) 令和5年度は、約1億円の予算で市民や事業者の省エネ活動や再エネ導入を支援するが、温室効果ガスの削減にどのような効果が期待できるのか</p> <p>(3) 市の公共施設等における取組として、屋根貸しなどによる太陽光発電設備の設置や全照明器具のLED化について、本格的な検討が必要ではないか</p>	
--	--	--	--

質 問 者	2 歳 満 秀 規 議 員 (市友会)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営の基本姿勢について	1 市は、第7次総合計画に合わせて、今後のらんらんバスの在り方等について地域公共交通計画の策定を進めるとしている。令和4年に実施したらんらんバスに関する市民アンケートの調査結果は、回収率52.6%であり、多くの市民が高い興味を抱いていることから、現段階での方向性・今後の取組について、調査結果を参考に質す	(1) バスを不便と感じる理由として、運行本数が少ないとの回答が最も多いが、現行最大2時間間隔で運行されているらんらんバスを、1時間に1本とした場合のコストについて聞きたい (2) 運賃について、公費及び利用者の負担は現状並みとの回答が42%であること等から、利便性向上については、らんらんバスの本数を増やす事だけに焦点を当てることは困難と考えるが、他の交通機関を活用した地域公共交通機関全体の在り方についての方向性を聞きたい (3) 自動車運転免許証の保有率は、50歳代の88%をピークに減少し、80代で39%、90代で13%となっている。日本は、今後世界でも類を見ない超高齢化社会を迎え、免許返納等により自家用車のない世帯が確実に増加することから、本問題については、時々の情勢を踏まえた定期的な調査・検討が必要と思うが、市の考えを聞きたい	
2 経済見通し・本市を取り巻く状況について	1 財政見通しについて、コロナ禍から市民生活の回復や経済活動の再開が見込まれる一方で、大型建設事業や現有の公共施設の老朽化に伴う維持補修費など歳出が大幅に増大するとしていることから、その内容について質す	(1) 今後の財政状況は大変厳しいとしている一方で、大型事業が順次進められており、更には既存の公共施設老朽化に伴う維持管理費の増額を見込んでいるが、現在及び今後予定される大型建設工事について聞きたい (2) 財政状況によっては、今後の大型建設工事の在り方も検証すべきと考えるが、市の考えを聞きたい	

<p>3 人を育むについて</p>	<p>1 築40年を超える建物が、全体の約8割を超える小中学校施設の環境整備について質す</p>	<p>(1) 小中学校施設の老朽化対策は、安全面も含め全てに優先すべき喫緊の課題と考えるが、その方向性について聞きたい (2) 小学生の中には、和式トイレになじみのない児童も多いと想定されるが、3か年で全小中学校のトイレの洋式化を進めるとして いる整備内容・スケジュールについて聞きたい (3) 音楽室等の特別教室や、中学校屋内運動場の空調機設置を進め るとしているが、整備内容・スケジュールについて聞きたい</p>	
	<p>2 令和4年は、一流アスリートの活躍によって、市民に沢山の夢・希望・勇気を与えて頂いたと考えるが、一方で、一流アスリートに憧れ夢を抱く子どもたちのスポーツを学ぶ環境が、学校教育から遠ざかりつつある。現在市内には、小中学生を対象としたサッカー、野球等、各種スポーツをボランティアで指導されている団体が多く存在しており、学校と地域スポーツクラブとの連携が必須と考えることから、今後の市の方向性について質す</p>	<p>(1) スポーツの持つ魅力をまちづくりに生かすため、市内スポーツ施設の現状調査及びスポーツ施設整備の方向性を検討すること のだが、市内でスポーツを学べる環境について聞きたい (2) 教職員の長時間労働が社会問題となる中、令和4年度から小学校の課外活動が廃止となり、今後は中学校の部活動についても廃止する方向で検討されると予測されるが、現行の活動状況及び方向性について聞きたい</p>	
<p>4 暮らしを応援するについて</p>	<p>1 子育て世代包括支援センターを中心とした妊娠期から出産、子育て期までの切れ目のない支援を実施しているとのことだが、その中心となるべき出産に関して、公立西知多総合病院における分娩開始に向けた見通しについて質す</p>	<p>(1) 当市の子育て環境は、市民から一定の評価を得ているものの、市内には産婦人科が一院もなく、令和4年秋に開始との期待もあったが、医師不足等の様々な理由で延期となった。花田市長をはじめ、関係各位の努力は理解するものの、結果として未だ分娩開始に至っていないことから、今後の見通しについて市の把握状況を聞きたい</p>	

	2 戦争や気象変動等によって、食料等の先の見えない物価高が続いており、市民生活にも大きな影響を及ぼしている中、保育園や学校給食に対する公費負担の在り方について質す	(1) 物価上昇による生活費の増大が危惧される中、子育て支援の一環として、保育園や学校給食について令和5年1月より食材の値上がり分を公費負担としているが、子どもたちに必要なエネルギーや栄養バランスを確保するための工夫及び今後の公費負担の在り方について聞きたい	
5 ひとを呼ぶについて	1 長年市民に愛された文化センターが閉館し、跡地に新施設が令和7年度オープン予定で建設されるが、その施設概要について質す	(1) 当市がゼロカーボンシティの実現に向けて取組を進める中、新たな公共施設の建設については、温室効果ガス削減に向けた太陽光パネルの設置等、再生可能エネルギーの活用は必須と考えるが、新施設建設における二酸化炭素排出実質ゼロに向けた取組について聞きたい (2) 新施設のコンセプトの一つである「横須賀文化の発信拠点」となる機能として、施設内に「歴史文化・情報発信コーナー」を整備するとのことだが、整備の方向性はどのようなか聞きたい (3) 新施設のコンセプトの一つである「映像（映画）を中心とした創造活動の場」について、どのようなソフト事業の展開を考えているのか聞きたい (4) 東海市を舞台とした映画制作では、地元気運の醸成、シティセールスや観光振興、地域経済の活性化や交流人口の拡大につなげたいとしているが、市の考える将来像を聞きたい	
	2 アフターコロナを見据えた、魅力あふれる観光資源の発掘による、交流人口の増加やにぎわい創出の取組について質す	(1) 工場夜景等を鑑賞する観光クルーズ船運航の過去3年間の実績及び令和5年度の実施内容について聞きたい (2) 工場夜景等を鑑賞する観光クルーズは、申し込み開始後すぐに定員に達するなど好評であり、今後のインバウンド需要の拡大も見込まれる中、定期的な運航に至らない理由について聞きたい (3) 本市には大池公園桜まつり、東海まつり花火大会、聚楽園公園もみじまつりなど魅力の高いイベントがあり、来訪者によるSNSでの発信はさらなるPR効果を生むと考えられるため、イベントに合わせてインスタグラムなどのSNSを活用した写真コンクールを実施してはどうか	

	<p>3 コロナ禍が落ち着きを見せる中、インバウンド需要をも視野に入れた新たな観光資源の発掘も重要と考えるが、まずは現有の都市公園の魅力向上が喫緊の課題だと考えることから、市の取組状況について質す</p>	<p>(1) 大池公園の桜は年々老木化が進み、桜の名所として次世代に引き継ぐ為の再生プロジェクトを市民とともに進めているが、再生状況及び今後の見通しについて聞きたい</p> <p>(2) 元浜公園の薔薇は、かつては100種類2000本の美しさを誇っていたが、薔薇の寿命は10年から20年と言われており、賢明な管理はなされているものの、当時と比較して少々寂しさを感じるまでになってきている。また、知多半島一との呼び名もあった上野台公園の紫陽花園についても同様であり、今後の都市公園への対応について聞きたい</p>	
--	--	---	--

質 問 者	3 石 丸 喜久雄 議 員 (公明党)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営の基本姿勢について	1 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけについて、国は5月8日から5類に引き下げたことを正式に決定した。そのことによる、今後の市政運営の基本方針について問う	(1) 市が主催するイベント・行事等の開催について、今後の基本的な方針はどうか (2) 市役所窓口等でこれまで行ってきた感染予防対策について、今後の基本的な方針はどうか	
2 経済見通し・本市を取り巻く状況について	1 本市を取り巻く経済状況の見通しと今後の財政状況及び令和5年度予算編成について問う	(1) 令和5年度の本市を取り巻く経済状況の見通しと市税収入の見込みはどうか (2) 本市の令和5年度以降の財政状況の見通しはどうか (3) 今後の財政状況も大変厳しくなると予想される中で、令和5年度予算規模は過去最大となる積極的な予算を編成したとのことだが、市長が特に心を砕いたものは何か	
3 まち・ひとを守るについて	1 防災・減災対策のソフト面での対策として、市とコミュニティが一体となって備える取組及び福祉避難所の設置運営に関する取組について問う	(1) コミュニティと共同でハザードマップの作成や避難行動訓練等を行うとのことだが、具体的内容はどうか (2) 「にじいろのいえ」に備蓄倉庫を設置し、福祉避難所の開設に必要な物品を配備するとのことだが、具体的内容はどうか	
4 人を育むについて	1 学校施設は築40年を経過する建物が全体の約8割を超えていることから、今後の建替え計画及びトイレ洋式化工事の内容について問う。また、不登校対策事業で増員するスクールソーシャルワーカーの配置と運用の在り方及び市内スポーツ施設の現状調査について問う	(1) 順次、学校施設の建替え等を進めていく計画とのことだが、計画の概要及び総事業費はどうか (2) 3か年で全小中学校のトイレの洋式化を進めていくとのことだが、工事内容と期待する効果はどうか (3) 本市の児童生徒の不登校の現状と傾向はどうか。また、令和5年度から1名増員し3名体制となるスクールソーシャルワーカーの配置と運用の在り方はどうか (4) 市内スポーツ施設について、現状調査の内容と期待する効果はどうか	

<p>5 暮らしを応援するについて</p>	<p>1 妊婦や子育て家庭に寄り添う「伴走型相談支援」、公立保育園での医療的ケア児の受け入れ、高齢者健康チャレンジ促進事業、帯状疱疹予防接種費用の一部助成、パートナーシップ宣誓制度導入及びおこやみ窓口の設置等、それぞれの内容について問う</p>	<p>(1) 本市の妊婦や子育て家庭に寄り添う「伴走型相談支援」の具体的な進め方と期待する効果はどうか (2) 公立保育園2園で医療的ケアの必要な子どもの受け入れを行うとのことだが、実施園及び内容はどうか (3) 高齢者健康チャレンジ促進事業への参加者数及びポイントの獲得状況はどうか。また、参加者のうちスマホアプリでの参加率はどうか (4) 帯状疱疹予防接種費用の一部助成の内容はどうか (5) パートナーシップ宣誓制度を導入することのことだが、当事者が利用可能となるサービス内容及び期待する効果はどうか (6) 「おこやみ窓口」設置の内容及び期待する効果はどうか</p>	
<p>6 まちをつくるについて</p>	<p>1 加木屋地区で整備を進めている新しい鉄道駅「加木屋中ノ池駅」について、将来人口の想定を含め利用者数の見込み及び期待される効果について問う</p>	<p>(1) 「加木屋中ノ池駅」周辺の将来人口及び駅利用者数はどのくらいになると見込んでいるか。また、公立西知多総合病院へのアクセス向上等、期待する効果はどうか</p>	
<p>7 ひとを呼ぶについて</p>	<p>1 文化センター跡地に建設予定の新施設のコンセプトの一つを具現化する東海市を舞台にした映画の制作について問う</p>	<p>(1) 東海市を舞台にした映画の制作に取り組むとのことだが、その内容と期待する効果はどうか</p>	
<p>8 新たな生活をつくるについて</p>	<p>1 令和5年度から市内全保育園に拡大し、導入する保育業務支援システム及びコミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業等について問う</p>	<p>(1) 横須賀保育園で実証実験を進め、令和5年度から市内全保育園に拡大し、導入するという、保育業務支援システムの内容とその効果はどのようであったか (2) 令和4年度から進めているコミュニティを中心とした地域運営体制づくり事業の今後の取組内容及び期待する効果はどうか。また、将来的に本市がコミュニティに求める役割と機能は何か</p>	

<p>9 住み続けられるまちづくりについて</p>	<p>1 第7次総合計画の策定に向けての基本的な方向性及び脱炭素社会の実現に向けた現状分析と取組について問う</p>	<p>(1) 第7次総合計画の策定に向けて、計画の基本的な方向性はどのようなものであるか (2) 本市の温室効果ガス排出量の現状をどのように分析しているか (3) 本市の温室効果ガス排出量削減に向けた取組において、何が重要と考えているか。また、本市としてどのような取組をしようと考えているか</p>	
---------------------------	--	---	--

質 問 者	4 坂 ゆかり 議員 (日本共産党議員団)		
質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1 市政運営の基本姿勢について	1 市民の笑顔と元気あふれる持続可能なまちづくりについて問う	(1) 国において、感染症法の位置付けを従来の2類から5類に5月8日から引き下げることが正式に決定されたが、5月以降は、どのように新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいくのか (2) まちづくり指標において、令和3年度の時点で全49指標のうち15指標で10年後めざそう値を達成し、7割を超える指標が計画策定当初の基準値より改善しているとのことだが、未達成の指標をどのように達成していこうと考えているのか (3) 今後のらんらんバスの在り方等も検討する地域公共交通計画の策定を進めるとのことだが、具体的にどのようなことを検討していくのか	
2 経済見通し・本市を取り巻く状況について	1 日本製鉄株式会社名古屋製鉄所において、第3高炉の火入れ式が令和4年8月に行われ、操業が再開されたことについて問う	(1) 今後も引き続き大規模な設備改修や新規設備の導入等が期待されるとのことだが、市税の増収が見込まれることに加えて、その他にどのような影響があると考えているのか	
	2 令和5年度の予算編成について問う	(1) 将来を見据えて今なすべきことをしっかり実行し、未来に向かって希望が持てるまちづくりを進展させていくため、予算規模としては過去最大となる積極的な予算編成をしたとのことだが、具体的にどのような施策に現れているのか	
3 まち・ひとを守るについて	1 市内河川の防災・減災対策について問う	(1) 近年、激甚化・頻発化している風水害や南海トラフ地震等から市民の生命や暮らし、財産を守り抜くため、引き続き防災・減災対策を進めるとのことだが、市内河川の防災・減災対策はどのように進めていくのか	
4 人を育むについて	1 学校施設の建替え・改修についての基本的な考え方や進め方について問う	(1) 東海市学校施設長寿命化計画の中で、規模の適正化により更新時等における延床面積の縮減の方針が示されているが、児童生徒の多様化等に対応できる、ゆとりを持った学校生活を送れるような施設整備の計画を立てていくべきではないか	

	2 一人でも多くの子どもたちの悩みや不安をやわらげ、将来に向け次の段階に進んでいくための支援について問う	(1) 全国的にも、また、本市においても不登校の児童生徒は増加傾向であり、不登校対策は喫緊の課題であるとのことだが、不登校の児童生徒のみならず、悩みを抱える児童生徒が気軽に安心して相談できる常設の部屋が必要と考えるが、現状はどのようなか	
	3 今後のスポーツ施設整備の方向性について問う	(1) 市内スポーツ施設の現状について調査し、今後のスポーツ施設整備の方向性について検討していくとのことだが、スポーツ活動は、健康・体力づくりや交流の場として重要な役割を果たしていることから、誰もが身近に利用できる施設整備を検討していくべきと考えるがどうか	
5 暮らしを応援するについて	1 児童館の利用促進について問う	(1) 身近な地域の子育て支援施設である児童館の利用を促進するとあるが、地域での子育ての相談や支援、交流の拠点となる児童館の役割をどのように充実させていくのか	
	2 子育て支援の一環として、子育て世帯への負担軽減策について問う	(1) 保育園や学校給食における食材等の値上がり分の公費負担は、令和5年度も継続していくとのことだが、子育て世帯の負担軽減のために給食費の無償化をしていくべきではないか	
	3 高齢者が元気でいきいきと活躍できるまちづくりについて問う	(1) 高齢者の自主的な健康づくり、生きがいを後押しすることのことだが、高齢者が様々な事業に参加しやすくなるような環境や機会をどのように整えていくのか	
	4 パートナーシップ宣誓制度の導入について問う	(1) LGBTQ等の性的マイノリティの方がパートナーシップ関係にあることを宣誓し、市が認めることで、当事者に対し具体的にどのような支援を考えているのか	
6 まちをつくるについて	1 太田川駅西土地区画整理事業について問う	(1) 太田川駅西土地区画整理事業は、令和5年度から区画道路等の道排水路築造工事に着手していくとのことだが、南海トラフ地震や豪雨災害の対策はどのように考えているのか	
7 ひとを呼ぶについて	1 本市の地域資源や特産品に磨きをかけ、地域ブランド力を高め、交流人口の増加によるにぎわいの創出や地域経済の活性化について問う	(1) 本市の特色ある都市近郊農業を守るとのことだが、「ひとを呼ぶ」ことにどのようにつなげていくのか。また、にぎわいの創出や地元農家を応援するため、農業センターをさらに活用してはどうか	

8 新たな生活をつくるについて	1 コミュニティを中心とした地域運営体制づくりについて問う	(1) モデル事業に取り組んでいるコミュニティに対して、市として具体的にどのような支援を行っていくのか	
9 住み続けられるまちづくりについて	1 GX（グリーントランスフォーメーション）の推進、脱炭素社会の実現に向けた取組について問う	(1) 地球温暖化対策を目的とした新たな基金を設置し、将来にわたって継続的かつ安定的に地球温暖化対策を実施できるよう財源を確保することのだが、基金を活用して、具体的にどのような地球温暖化対策を行っていくのか	